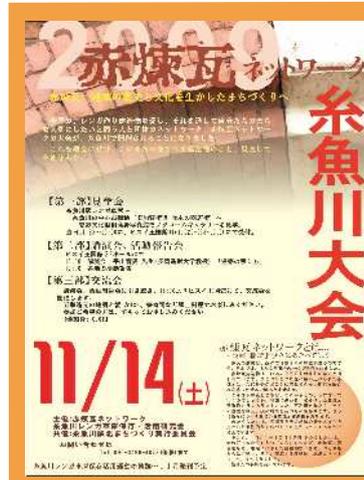




系魚川レンガ車庫  
保存・活用研究会通信

赤煉瓦ネットワーク富岡大会号



2009年11月14日の系魚川大会から5年。その節はどうもありがとうございました。  
富岡大会に集うみなさんのまわりの全国の煉瓦造りの建物への思いがまわりのひとりでも多くの人に伝わり、いい形で保存・活用されますように。  
系魚川からもいつも応援しています。



蘇る  
系魚川れんが車庫

2010年6月に姿を消した系魚川レンガ車庫。ついに4年半の時間を経て甦ります。2015年3月の北陸新幹線・長野〜金沢間の開業に合わせて新設されるJR系魚川駅の南口に、3連アーチの妻壁がゲート・モニュメントとして復元されます。

そっくりそのままの姿ではないけれど、おお！レンガ車庫だ！とわかる姿です。遠くからも、新しくできる新幹線系魚川駅の正面に、その姿がはっきり望めます。駅に向かってすすこしづつ近づいていくと、巨大な駅舎は視界の外へ消え去り、レンガ車庫の大きな姿が迫ってきます。目と脳と胸にしみこむ「我がまちのスター・レンガ車庫」。：僕らをまた勇気付けてくれるに違いありません。

お帰り！レンガ車庫！。

K. G.



# 赤れんが車庫 ギャラリー

# 糸魚川赤煉瓦車庫 データ

広さは？

837㎡ありました。

同時期の建物に

どんなものがあるの？

いつ頃できたものなの？

大正元年（1912）

今から102年前です。この翌年、

北陸本線が全線開通します。

どんな建物なの？

イギリス積み煉瓦造で、一部

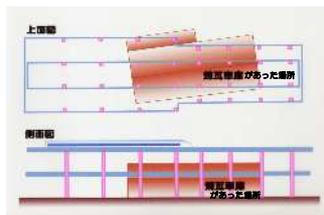
に石材が使われています。

小屋組は鉄骨トラス梁です。

## ☆レンガ車庫と新幹線工事

現在建設中の

駅に、図のように、レンガ車庫がかかってしまいうので、「構内支障物」として解体して撤去されました。その際、三連アーチの面の部材を解体保存し、新駅の南口（アルプス口）にオープンする「糸魚川ジオステーション・ジオパル」の一部として移設されることになりました。三連アーチの下にはキハ52も展示されます。



2008年1月  
一緒に引退したキハ52と



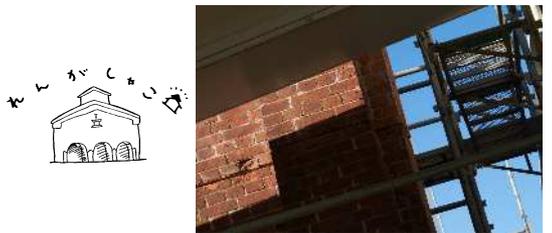
2010年3月  
転車台も撤去されて解体を待つ頃



2007年2月  
雪の転車台の向こうに



2007年7月  
保存を訴えるイベントでのライブ



来年3/14には新幹線が開通。  
糸魚川が近くなります。

北陸新幹線糸魚川駅  
**2015.3.14 開業**

ぜひまたお越しください。